



油井水仙まつり
暖かいカニ汁はなによりのごちそう

総合誌 隠岐の島

おきのしま

3 2008
弥生
March
第41号

人口と世帯数

平成20年2月1日現在

人口 16,574(-15) 人
男 7,873(-7) 人
女 8,701(-8) 人
世帯数 7,368(-9) 世帯
※括弧内は前月比

このまちに生きる..... 2

CONTENTS	●まちのできごと..... 4
	●行財政改革・まちの施策..... 6
	●まなびのひろば..... 8
	●福祉..... 10
	●公民館コーナー..... 12
	●行事予定表・広告..... 14



隠岐の島町ホームページ
代表メールアドレス

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/>
jouhou@town.okinoshima.shimane.jp





※風待ち海道倶楽部-隠岐の自然、歴史、文化を活かしたまちづくりを行うことを目的に、平成15年に結成されたグループ。

豊かな自然に学び 隠岐を元気に

脇 立夫さん



大阪で長年にわたり米の卸問屋に勤めていた脇立夫さん(70歳)は、平成5年に帰郷現在は、岬町で奥さんのつる子さん(68歳)との2人暮らし。

以前から山が大好きで、北アルプスなどの登山を通して大自然を満喫していた脇さんは、帰郷して、まず隠岐の自然について勉強を始めました。隠岐の地質や植生は独特のものが多く、調べれば調べるほど、のめりこんでいったそうです。ただ、自分一人での勉強ではわからないことも多く、限界を感じていた頃、「風待ち海道倶楽部(※参照)」との出会いがありました。早速入会した脇さんは、より深く隠岐を学んでいき



趣味を生きがいに 田舎暮らしを満喫

八田明彦さん・洋子さん



「大好きな畑仕事と釣りを生き甲斐に第2の人生を」とIターンで油井に暮らすのは、八田明彦さん(68歳)と奥さんの洋子さん(68歳)です。

神奈川県藤沢市で自動車メーカーの技術者として働いていた明彦さんの趣味は、休日ごとに出かける畑仕事と釣りでした。定年退職を機に、その趣味を生き甲斐に第2の人生を始めたいと考えた2人は、夢の実現のため、新たな暮らしの拠点を探して様々な土地を訪ね歩いたそうです。「京都や信州、四国など色々見てきましたが、この隠岐の島町を訪ねた時、私たちにとつ

て最高の環境であると感じ、その場で決断しました。」そして、平成18年11月、2人は、油井の住人になりました。

暮らししてみても印象は？の問いに「とにかく静かなところですよ。都会の騒音が嘘のようで、ゆったりと落ち着けます。それから地域の人たちが親切にしてくださるのが何よりも有り難いです。」朝起きて戸口を見ると、採れたての野菜が置いてあることもしばしばのことです。

現在、近くに借りた畑に四季折々の野菜を栽培する2人。さらには、この度明彦さんが船舶の免許を取得され、これからは畑に海にと、まさに夢に見た暮らしが実現します。「毎日の暮らしが楽しくて、楽しくて。春になるとものすごくい

数の山菜が出てきます。こんな贅沢なところは他にありません。」とやるのが尽きない様子。
「気持ちよく受け入れて下さった隠岐の島町の人たち、油井の人たちに、感謝の気持ちで一杯です。」隠岐をひとつの共和国だと言う八田さん、この理想の共和国を舞台にした人生の第2章は、今始まったばかりです。

特集 このまちに Uターン 4通りの選択 生きる

隠岐の島町に惹かれ、この地に暮らすことを決意した人たちが。ふるさとで仕事をしたい…そんな思いで再び帰ってきた人たち。それぞれにきっかけや目的は違っても、この町に対する思いの強さは同じです。今回の特集では、Uターンで隠岐に暮らす4組の方々に、それぞれのライフスタイルや町に対する思い、これからの夢などについてお話をうかがってきました。

海の見える町で 仕事に打ち込む

長田裕子さん



五箇の南方にある建設会社の事務室。パソコンのモニタに映し出されるCAD(設計図)の画面を真剣な眼差しで見つめるのは、長田裕子さん(長尾田在住)です。長田さんは、27歳の若さながら、2級建築士の資格を持つプロフェッショナル。

長田さんが建築士になりたいと思ったのは、高校2年生の時。大工である父親の仕事を見ていたうちに、その世界に魅力を感じるようになったといえます。高校卒業後、夢をかなえるために本土の短大に入学し、建築士になるための勉強に励

みました。平成15年2月、建築士の試験に合格すると同時に帰郷、現在の仕事に就きました。
「最初は、経験が無い私にとって大変な時期が続きました。現場に行っても役に立たない訳ですから、その後弛まぬ努力を重ね、着実に成果をあげてきた長田さん。完成した時にお客様に喜んでいただけるとの夢は？の問いに、

「より多くの資格を取って仕事の幅を広げたいです。将来的には、自分の設計事務所を持ちたいですね。」実に頼もしい一言！もちろん、そのための勉強に余念はありません。「若い人たちがこの町にもっと帰ってきてほしい。」と語る長田さん、現在、商工会青年部が進めるIターン者との交流事業等に協力するなど仕事以外にも積極的な姿勢で臨んでいます。



2 このまちに生きる

介護で自慢 できる町に

安部大助さん



上那久地区にある築200年の古民家開設された宅老所。ここが安部大助さん(27歳)の仕事場です。安部さんは、千葉県我孫子市で生まれ、我孫子市で育ちました。

父親の故郷ということもあり、隠岐には子供の頃から毎年のように遊びに来ていたそうです。隠岐の印象は？の問いに、「海の美しさに驚きました。千葉にも海がありますが、透明度がまるで違うと感じました。」

大学を卒業した安部さんは、東京の企業に就職、営業マンとして働く青年に。しかし、安部さんにはある思いがあったのです。
父親の才朗さんと母親の明子さんは認知症の祖母2人を自宅で介護していました。家族みんなで支えようと、大助さんはまだ小さな頃からその手伝いをしてきたそうです。

「家族の協力の中で2人の祖母は歌を歌ったり、貼り絵をしたり、毎日が幸せそうでした。こんな手作りの介護を仕事にできたら…」その思いは、安部さんの中で次第に大きなものになっていきます。そんな折、平成17年9月に両親が隠岐で宅老所を開くことになり、自分も2人の祖母から学んだことを隠岐で活かそ

●●● 定住対策室より ●●●

Iターンされた方や、Iターンしたいという方に「何故、隠岐の島に？」とついつい聞いてしまいます。「仕事があったから」「自然が豊かだから」と答えは様々ですが、みなさん「出会った隠岐の人や活動に引かれた」という答えは共通のようです。

人口減少が著しい隠岐の島町において、Uターンを促進する取組みは必須と考えていますが、この町に住む私たちが元気にいきいきと暮らすことが、人が人を引き付けるUターンの効果的な取組みになるのではないのでしょうか。

岬灯台付近や愛宕山から西郷湾が良く見えるように、雑木の枝を切ったり、空港へ向かう道路沿いに隠岐特有の花を植えるなど、こだわりの活動も続ける脇さんのバイタリテイはどうやら無尽蔵。
最後に一言を。「米の卸問屋に勤め全国の米を食べてきましたが、隠岐の米は本当に美味しい。トップクラスです。」



3 このまちに生きる

2月19日

竹島問題の知名度アップへ 竹島標語感謝状表彰式

竹島問題啓発に使用する標語の感謝状贈呈式が2月19日(火)、役場本庁で行われました。

この標語は昨年2月、竹島問題を全国に広く呼びかけることを目的に、隠岐郡に住所を有する方を対象として「竹島領土権確立隠岐期成同盟会(事務局:隠岐の島町総務課)」と「竹島問題を考える会」が募集したもので、応募総数26名103作品のうち審査によって4名5作品が優秀作に選ばれました。式典では、出席された優秀作作者の3名の方に竹島を考える会の吉田政司会長から感謝状が手渡され、記念品として八幡黒曜石店の八幡浩二さんが制作された、黒曜石のトロフィーが贈られました。

受賞を受け、4名の方はそれぞれコメントを出され、今回2作品が入賞した高橋洋雄さんは「竹島は小さな島だがれっきとした日本領。見捨ててはいけないという思いです」と述べられました。優秀作品を以下に発表します。

竹島は 返還要求、 私も参加 是津輝和	竹島の 小さな竹島 我らの大義 高橋洋雄	見捨てるな 小さな竹島 高橋洋雄	竹島の 史実が語る 日本領 高橋洋雄	竹島は 何処にも 譲れぬ隠岐島 砂川喜代子	竹島は 今も昔も 隠岐の島 森口光春
------------------------------	-------------------------------	------------------------	-----------------------------	--------------------------------	-----------------------------



左から是津さん、高橋さん、森口さん



それぞれ標語と名前の入ったトロフィー

1月20日

悪徳商法の手口をわかりやすく解説する紙芝居が完成



紙芝居のシナリオを担当された橋本さん(中央左)と絵を担当された広江さん(中央右)

高齢者を狙った悪徳商法は手口が複雑化・巧妙化し、被害が後をたちませんが、このような手口をわかりやすい物語で解説した紙芝居が完成し、読み聞かせボランティア活動をされている吉田光秋さんらにより演じられています。

紙芝居の制作は消費生活アドバイザーの橋本貴美子さんと風待ちスタジオの広江政仁さん、それに町図書館のスタッフが共同で行い、約1週間をかけて完成しました。祖母と孫のところに悪徳業者が押し掛けてくるというストーリーで、セリフは全編隠岐弁で書かれています。

橋本さんは「できただけでは意味がないので、どんどん利用して下さい」とのことです。サークルや自治会などで利用を希望される方はぜひ図書館までご連絡ください。

2月10日・2月16日

地域資源をビジネスチャンスに 地域活性化支援セミナー開催



第2回:西川氏

第1回:田中氏

地域資源を生かした地域活性化を目指し、先進地の知識と経験を取り入れようと2月10日(日)と2月16日(土)の2回に渡って「地域活性化支援セミナー」が開催されました。第1回は「特産品開発販路支援セミナー」として鳥取県の河原ふさと塾・讚岐郵便局長の田中克典氏が、第2回は「コミュニティ・ビジネスセミナー」として経営改善アドバイザーの西川孝一氏が講演され、参加者は地域の課題を住民が中心になりビジネスの手法を用いて解決するコミュニティビジネスなどについて学びました。

まちのできごと

トピックス
in隠岐の島町

1月26日

ふるさと教育フェスティバル開催

中村小学校の発表



島根県教育委員会では平成17年度より「ふるさと教育推進事業」を県内全小中学校で進めています。その発表の場として毎年「ふるさと教育フェスティバル」があり、隠岐地区では1月26日(土)、隠岐島文化会館大ホールで開催されました。

この日発表したのは町内6小中学校で、それぞれの地域にちなんだ歌や踊り、劇、研究などを発表し、会場に訪れた保護者などから大きな拍手が送られていました。

1月27日

~2月2日

早寝早起き朝ごはん 五箇地区体力作り教室

初日に行われたジョギング



1年でもっとも寒さが厳しくなる時期に、早起きや寒さに耐えることで子供たちに健やかな心と体を作ってもらおうと、1月27日(日)から2月2日(土)までの1週間、「五箇地区体力作り教室」が行われました。五箇地区で冬の恒例行事となったこの教室は今年41回目を数えます。

参加した子供たちは1週間のあいだ、毎朝6時半から指導者のもとで柔道、剣道、サッカー、卓球などの運動に汗を流し、地元の女性たちの手による朝ごはんを食べてから学校に向かいました。

1月27日

油井水仙まつり開催



1月27日(日)、油井の池園地駐車場で「油井水仙まつり」が開催されました。当日は冷え込みましたが天候に恵まれたこともあって非常に多くの人々が訪れ、無料配布のカニ汁や平餅に長い行列を作っていました。冬の寒さの中で味わうカニ汁の味は格別だったことでしょう。

2月10日

西中・隠岐高合同演奏会 ブラスの響き



今年で17回目を迎える西郷中学校・隠岐高校の吹奏楽部による合同演奏会「ブラスの響き」が、2月9日(日)に隠岐島文化会館大ホールで開催されました。西郷中は「カルメン」など4曲を、隠岐高は「ピンクレディー・メドレー」など3曲を披露し、最後に両校合同で「IN THE MOOD」など3曲を演奏しました。合間には両校部長のインタビューなどを織り交ぜながら、日頃の練習の成果を披露しました。

連載 行政改革

第9回 総括について

町では行財政改革実施計画に基づき、17年度からさまざまな分野において財政危機を乗り切る行財政改革に取り組んでまいりました。今回はその内容や状況について紹介させていただきます。

まず人件費の抑制のために、職員数の適正化や給与削減を実施しており、職員数は17年4月の340名から20年4月で308名と32名の減員となっております。給与削減額については、19年度見込みで約2億3000万円となっております。

施設の統廃合については、20年4月から9つのうち4保育所を廃止させていただいたことにより、約3、

	給与の削減率(%)		
	三 役	議会議員	一般職員
17年度	15~20		6~7.5
18年度	17~22.5	10	8~10
19年度	19~25	10	8~14

000万円が節減できる見込みとなっております。
また、西郷・飯田・大久小学校、中村・布施小学校、都万・那久小学校、西郷南・中村・布施中学校の統廃合についても引き続き保護者や地域の方々と、ご理解を得られるよう話し合いを続けてまいります。
施設管理経費の節減ではクーレビズ・ウォームビズへの取り組みや、昨年夏に実施したグリーンカーテンなどの効果で光熱費は本庁舎で前年比約13%、77万円の節減となる見込みです。
ゴミ処理費用の削減では、ゴミの減量化について、優良事業所認定制度などによって各事業所でも取り組んでいたたり、本年度試行的に行った古紙回収については、来年度からは本格実施を行いゴミの減量化に取り組みます。

その他主なものとして、し尿収集運搬料金徴収を処理券方式から現金扱いに変えたことや、総合誌に有料広告を掲載することなど工夫しながら経費節減に努めており、町民のみならずはご不自由をおかけする場合がありますが、町の置かれている財政状況をご理解の上ご協力をいただきますようお願いいたします。

まちの 第9回 施策

危機管理について

総務課長

宇野 正

今回は「まちの危機管理について」ご紹介させていただきます。

1. 危機管理とは

人は誰でも地震や火災といった災害や交通事故のような人的事故、また窃盗・暴力といった心身を脅かす犯罪に遭遇する可能性があります。本町では昨年、時間雨量が百ミリを超す集中豪雨により大きな被害が発生する事態がありました。こうした危機に備えることを『危機管理』と言います。町では危機の定義を『多くの町民の安全を脅かす危険な事態』とし、更にこの危機を「災害」・「武力攻撃事態等」・「その他の危機」の3つに分類しています。(注)

2. 危機管理の基本的な考え

町は「危機管理」を進めるにあたり、特に重点とする項目により、地域特性にあった対応を行なうこととし、基本理念を定めて取り組んでいます。

●その重点項目は

危機発生直後に組織的な初動行動を

とる(初動体制の確立)。町民の生命の安全確保を図る(人命の確保)。被災者を避難させる行動をとる(安全の確保)。被災者の衣食住の確保を図る(生活の確保・復興対策)。ボランティアの受け入れと活用を図ること(ボランティア対策)などがあります。

●危機管理の基本理念は

『危機に強いまちづくり・人づくりを進め、迅速かつ円滑な応急対策と復旧対策を実践すること』としています。

とる(初動体制の確立)。町民の生命の安全確保を図る(人命の確保)。被災者を避難させる行動をとる(安全の確保)。被災者の衣食住の確保を図る(生活の確保・復興対策)。ボランティアの受け入れと活用を図ること(ボランティア対策)などがあります。

●危機管理の基本理念は

『危機に強いまちづくり・人づくりを進め、迅速かつ円滑な応急対策と復旧対策を実践すること』としています。

とる(初動体制の確立)。町民の生命の安全確保を図る(人命の確保)。被災者を避難させる行動をとる(安全の確保)。被災者の衣食住の確保を図る(生活の確保・復興対策)。ボランティアの受け入れと活用を図ること(ボランティア対策)などがあります。

●危機管理の基本理念は

『危機に強いまちづくり・人づくりを進め、迅速かつ円滑な応急対策と復旧対策を実践すること』としています。

(注)

◆災害 災害対策基本法に定める災害で、暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火その他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発などによる被害。

◆武力攻撃事態等 武力攻撃事態対処法等に規定する緊急対処事態で、武力攻撃・サリンなどの化学剤の大量散布・テロなど多数の人を殺傷する行為から生じる被害。

◆その他の危機 「災害」・「武力攻撃事態等」以外の危機で、新型インフルエンザなどの感染症・大量食中毒などから生じる被害。

3. 危機管理の取り組み

危機管理において、町民の皆さんの身を守る3本の柱が、自助・共助・公助とされています。『自助』とは、それぞれの家庭が安全確保を行い、自



標準小作料の改定について

平成20年4月1日より・・・ 標準小作料が変わります!!

【標準小作料とは・・・】

「標準小作料」は、昭和45年の農地法改正により定められました。農地の貸し手側と借り手側で利害が生じ、紛争のもととなる小作料について、両者が納得でき、また、借り手側の農業経営の発展を阻害することのない、農地の自然的条件及び利用上の条件を勘案した、標準となるべき額です。

【《新》標準小作料】 ※適用開始:平成20年4月1日

農地の区分	小作料標準額	備 考
田の区分	上	《水稲10a当り480kg以上》 ※基準等級欄番号 1~16
	中	《水稲10a当り360kg以上480kg未満》 ※基準等級欄番号 17~28
	下	《水稲10a当り360kg未満》 ※基準等級欄番号 29~

※備考欄の10a当りの収穫量は、水稲共済の1筆ごとに定められている基準反収を参考にしてください。

標準小作料は、あくまでも農地の賃貸借を行う場合の目安であり、小作料は、賃貸借を行う当事者間で決定されるものです。

【お問い合わせ】
隠岐の島町役場農林水産課内「隠岐の島町農業委員会」
■電話：2-8563 (課直通) ■FAX：2-2460



平成18年の国民保護訓練の様子 (※本年8月31日に「隠岐地区総合防災訓練」を実施予定)

町の危機管理体制は、危機の規模や被害状況等に応じ、職員動員の段階的な整えにより対応します。更に体制の決定を、気象情報等を基に判断し、「自動設置体制」とするなど迅速な対応を行なうこととしています。また昨年の被災経験から、「町内緊急放送による避難勧告等の運用マニュアル」や「職員行動マニュアル」等の作成により運用改善に努め、更に「家庭用マニュアル(冊子)」の配布や防災訓練の実施、また今後特に重要となる「自主防災の組織化の育成」を図るなど、消防団活動とともに町民の皆さんと一体となった危機管理の取り組みを推進して参ります。町民の皆さんの「自助・共助」の取組みが、『安全で安心なまちづくり』に大きな力となりますので、ご協力をよろしくお願いします。

確かな学力育成のための実践研究事業
**三年間の研究成果の
発表会**

西郷中学校区の4小中学校(西郷小・飯田小・大久小・西郷中)では、平成17年度より文部科学省の指定を受け、「確かな学力育成のための実践研究事業」に取り組んできました。

この事業は、児童生徒一人ひとりの実態に応じたきめ細かな指導の充実を図り、地域の実情や課題に即した「確かな学力」を育成するものです。

各学校においては、「基礎的な力」や「表現する力」、「豊かな心」、「主体性」の育成など、それぞれに研究主題を掲げ、子ども達の学力向上のため様々な研究・実践を行なってきており、その3年間の研究成果発表会として、去る11月29日に「確かな学力育成のための実践研究事業発表会」が保護者、教職員をはじめとする関係者約280名の参加を得て開催されました。

当日は先ず研究指定を受けた小中学校毎に実際の授業風景を公開した後、それぞれの研究主題に対する成果発表を行ないました。その後、会場を隠岐島文化会館に移し、教育学博士有馬毅一郎先生を講師にお迎えして『戦後教育60年に想う〜「確かな学力」育成の基底』と題した講演会を開催しました。

近年、約60年ぶりの教育基本法の改正をはじめ、学校教育法の改正、学習指導要領の改訂など、教育を取り巻く環境は大きな変動の時期を迎えています。児童生徒の『学力向上』に向けた取り組みは、各教育現場において着実に進められており、今事業の成果とあわせてより一層充実していくものと期待しています。



講演を聴く教育関係者



マーチングは、五・六年生合わせて109人でしげさ節とドラムマーチを演奏しながら行進します。太鼓やリコーダーの楽器ばかりでなくポンポンやバトンなどのチアもあり、見ているだけでも楽しいものです。島開きのしげさパレードでは、西郷の町を行進しました。地域の方がたくさん手をふってくれてうれしかったです。運動会やふるさと教育フェスティバルでも演奏しました。西郷小学校の歴史が詰まった活動なのです。

そして、もうすぐ「ありがとうカーニバル」という発表会も開かれます。これは、一年間の感謝の気持ちをみんなに伝え合う活動です。大人数での発表会は迫力があって、とてもおもしろいものです。地域の人も楽しみにしてくれています。

そんな西郷小学校が私たちは大好きです。もっともっとたくさんの人となかよくなっていきたいです。

最高！私たちの西郷小学校

「おはようございます。」

西郷小学校の朝は、児童会のあいさつ当番の元気なあいさつで始まります。

西郷小学校は、全校児童296名の隠岐で一番大きな学校です。人数が多いことで楽しいことがたくさんあります。その一つにふれあい運動会というのがあります。毎年、PTA主催で地域、学校、保護者が一体となって行なっている運動会です。今年はそのに児童会も加わってまた一味違う運動会になりました。大きく変わったのは、応援合戦といって、児童が4つのチームに分かれて、そのチームの6年生が考えた応援で競い合う競技が加わったことです。歌やダンスなどいろいろあっても楽しかったです。今年、地域の人もたくさん来てくださって大盛り上がりでした。

他にもいろいろありますが、中でも一番誇りに思っている活動は、マーチングです。



としょかん

隠岐の島町立図書館
電話 08512-2-2341
FAX 08512-2-9198
メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

●開館時間 10時～18時
●休館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も休館

蔵書点検結果のご報告

1月20日から25日まで、本の点検作業を行いました。たくさんのボランティアの方のご協力を得ることができ、スムーズに作業をすすめることができました。根気のいる作業でしたが、朝から夕方までお手伝いいただきました。ありがとうございました。

以下は蔵書点検の結果です。

- 不明資料総数・・・137点
- 一般図書・・・85冊 児童図書・・・24冊
- 郷土資料・・・7冊 雑誌・・・14冊
- C D・・・1枚 A V・・・6本

今年は、特にマンガの紛失が目立っていました。紛失した資料の総数も昨年度の倍以上という結果です。万が一、貸出手続きをせずに帰ってしまった本がありましたら図書館までお返しく下さい。

読書普及講座「隠岐学入門講座」を開催します

- 第1回 平成20年3月2日(日) 13:30～
テーマ：隠岐の島町と民話～語りの魅力を考えよう～
講師：酒井董美先生(出雲かんべの里館長)
 - 第2回 平成20年3月15日(土) 13:30～
テーマ：郷土の歴史から学ぶ竹島問題
講師：杉原隆先生(島根県竹島研究顧問)
- どちらも隠岐の島町図書館研修室で開催します。詳しくはチラシなどでお知らせします。

ご家庭に眠っている絵本や児童書はおほせんか?

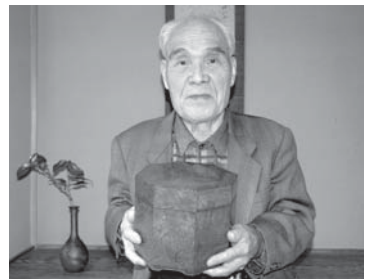
図書館では図書館の本の貸出、管理が難しい施設へも、本を提供していきたいと考えています。お子様が読まれなくなった絵本や児童書をご家庭に眠っていましたら、図書館へ寄贈をお願いします。

図書館ホームページをリニューアルしました

内容を充実させてリニューアルしました。情報発信をしていきますのでご利用ください。
<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshokan/>

第23回 **町の元気印** 脇坂新一(号:春齋)さん(布施在住)

今回の元気印は、木工芸の脇坂新一さんです。脇坂さんは大正11年生まれの85歳。昭和15年に島根県林産試験場木材工芸科3年を終了してから、お父さんに師事し木工芸の技を磨いてきました。昭和57年には島根県ふるさと伝統工芸品「布施の木工品」として指定を受け、平成元年に日本伝統工芸展に初入選。以来平成19年までに18回も入選しています。平成16年には同展中国支部の最高賞「金重陶陽(かねしげとうよう)賞」も受賞しています。地元隠岐の山桑を材料とした作品が多く「良い作品を作るには良い材料に出会うことが大切。美しい木目の材料は世界に一つしかない貴重品です。いろいろな人が材料の情報を教えてくれるので、山へ自分の足で行きます。大久から五箇までの山や、壇鏡近辺にはいい山桑があります。」



80歳半ばを過ぎた今でも1日5時間は工場で作品づくりに精を出す。「山桑の木は切ってから20年は乾燥が必要です。デザインも大切ですが、狂いがあると作品の価値が無くなるので、その点をもっとも注意します。そのため、一つの作品を仕上げるのに半年はかかりますね。」と作品作りの大変さを語ってくれました。

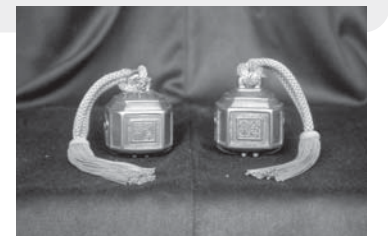
これからの目標は「当面は日本伝統工芸展に20回目の入選を果たすこと。あと島根県では過去に誰もいない日本伝統工芸展木竹工の部の受賞作品を生み出すことです。」とのこと。

若さを失わない心で挑戦する脇坂さん。これからますます素晴らしい作品を生み出してください。頑張れ、脇坂さん! ※春日神社本殿の鬼板に、脇坂さん作の赤鬼と青鬼の面が奉納され飾ってあります。

～しまのたからもの～ Vol.6

『隠岐国駅鈴』(おきこくえきれい)

玉若酢命神社家億岐家に伝わるもので、奈良時代に始まった駅伝制で使用された鈴です。隠岐国の駅制については、資料が少なく不明な点が多くありますが、水上交通の駅はあったようです。現在伝えられている二つの駅鈴は、国内唯一の残存例といわれています。昭和10年に国の考古資料に指定されました。



平成19年度

共同募金運動 募金実績報告

募金総額 **6,909,868円**

ご協力ありがとうございました

戸別募金	6,593,907円
学校募金	133,050円
職域募金	66,738円
街頭募金	78,173円
個人等	38,000円

●街頭募金ボランティアの皆さん



戸別募金額（地区別）一覧表

嘱託区名	金額	嘱託区名	金額	嘱託区名	金額	嘱託区名	金額	嘱託区名	金額
東町1	26,500	西町8	31,000	県職員住宅第3	23,000	尼寺山	27,000	北中	49,500
東町2	27,400	西町9	18,500	県職員住宅第5	27,000	井奥権現原	37,500	上南	52,600
東町3	25,500	西町10	13,000	八田教員住宅	13,500	大光寺	24,900	家	23,950
東町4	18,000	西町11	22,500	国公住宅	43,500	クラミ口	8,500	竹原	31,300
東町5	22,500	西町12	42,000	諾浦	29,000	月無上	36,000	卯敷	45,500
東町6	37,500	西町13	16,000	愛宕	25,000	月無下	43,500	那久路	28,550
東町7	27,500	西町14	33,800	神原	28,500	平の前	20,000	小路	73,211
東町8	58,800	国公住宅第2	12,000	寿満山	38,100	島の子ハイツ	1,500	郡	180,850
中町1	28,500	港町1	33,000	釜	20,500	荒尾	16,600	山田	75,264
中町2	22,500	港町2	32,000	犬来	61,821	城山住宅1	8,000	苗代田	32,500
中町3	28,500	港町3	27,000	津井	16,500	城山住宅3	1,500	南方	74,000
中町4	19,500	港町4	30,000	上飯田	20,333	下西1	62,000	北方	145,520
中町5	22,500	港町5	27,000	下飯田	59,200	下西2	63,500	福浦	21,148
中町6	24,000	港町6	28,500	上東郷	62,000	下西3	42,000	長尾田	9,450
中町7	22,500	港町7	28,500	下東郷	76,500	下西4	37,500	代	33,100
中町8	21,000	港町8	30,000	小田	42,500	教職員住宅2	12,700	久見	82,200
中町9	28,500	港町9	37,500	神米	26,350	西田	52,155	向ヶ丘	9,000
中町10	20,000	港町10	9,000	都万目	31,500	今津	156,000	蛸木	84,758
中町11	28,500	港町11	55,500	近石真杉上	41,100	岸浜	27,000	津戸	95,110
栄町1	94,164	港町12	21,000	近石真杉下	42,000	箕浦	41,600	向陽	25,500
栄町2	34,000	港町13	18,500	皆市	48,500	加茂1	58,508	塩の浜	16,500
栄町3	40,000	港町14	60,000	倉見	46,500	加茂2	62,000	歌木	23,500
栄町4	53,000	港町15	33,950	雨来	31,500	加茂3	58,500	釜屋	108,590
栄町5	35,450	港町16	15,000	神谷	42,000	上元屋	49,500	中里	73,900
栄町6	30,000	港町17	36,000	西前の原	21,000	下元屋	18,589	美田	27,432
栄町7	89,100	高井	30,800	東前の原	23,500	浜田	62,100	西里	30,000
栄町8	6,900	中岬	49,300	芝	10,000	森	32,700	森里	51,000
栄町9	49,500	中の津	42,500	銚子	48,000	上	55,200	向山	19,950
栄町10	7,364	先岬1	18,600	小原田	21,000	郡	34,000	上里	67,648
西町1	24,000	先岬2	5,500	斉宮上	21,000	湊	31,300	砂子谷	32,900
西町2	36,000	日記	19,200	斉宮下	21,300	松ヶ浦	13,500	大津久	9,000
西町3	13,500	八田1	34,000	平	30,000	西村1	32,050	上那久	79,274
西町4	34,500	八田2	24,500	池田	93,410	西村2	42,950	浜那久	45,700
西町5	24,000	田井	90,000	有木上組	21,000	伊後	39,660	油井	22,502
西町6	24,000	県職員住宅第1	1,500	有木中組	18,546	船原団地	11,500	蔵田	13,000
西町7	39,000	県職員住宅第2	3,000	有木中里	27,500	飯美	51,500	合計	6,593,907

日常生活自立支援事業のご案内



日ごろの生活に不安のある方が、住み慣れた地域で、安心して生活できるようお手伝いする制度です。

通帳の保管場所を忘れてしまう…

入院したら大事な物を誰に預けよう？

福祉サービスを利用したい！

など…

このような事などで困りの時、以下のサービスを利用できます。

■サービスの内容

定期的な訪問による相談

福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供・助言
- ・福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・福祉サービスの苦情解決制度を利用する手続き

日常的な金銭管理

- ・年金等の受領に必要な手続き
- ・医療費、年金、公共料金等を支払う手続き
- ・日用品等の代金を支払う手続き

書類等の預かりサービス

- ・年金証書 ・預貯金の通帳
- ・契約書類 ・保険証書
- ・実印、銀行印 等



■安心してご利用いただくために設置されています。

■契約締結審査会 専門的な見地から判断能力の有無の判定を行うとともに、援助内容の審査を行います。

■運営適正化委員会 事業の信頼性を高め、安心してご利用いただけるよう、第三者の方々で構成され、事業運営全体の監視が行われます。

■サービスの利用料

各サービスの利用料金… 1時間あたり1,000円
(生活保護受給者は無料)
他に生活支援員の交通費、貸金庫利用料を負担して頂きます。

■お問い合わせ先

専用電話 2-6377 担当 / 池田

池都下油今	小今	東大	有飯	中東東	香典返し寄付金
田万西井津	釜路津	郡津	府木田	郡町町	北栄
斎齋小大藤近池橋柳永白高小嶽町安坂	藤藤原戸野藤本本原見瀉梨田野田部本	朝繁貞文好直正輝み正正時正	則樹雄子弘行子敏子郎勝造弘	光雅	信夫
様様様様様様様様様様様様様様様様様	様様様様様様様様様様様様様様様様様	様様様様様様様様様様様様様様様様様	様様様様様様様様様様様様様様様様様	様様	様

見舞返しや香典返しとして次の方々より多額のご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。お寄せいただいた浄財は本町の福祉向上のために、有効に活用させていただきます。
〔平成20年2月12日までの受付分〕

善意の花のコーナー

■役員交代のお知らせ
社協の役員(理事)が交代しました。後任者の任期は平成19年12月21日～平成20年11月24日までです。
○退任 的射 利定 ○後任 大槻 寛長

■社協会費の報告(追加分)
11月号にてお知らせしていましたが、その後追加がありましたのでお知らせします。(敬称略)
(特別会費) 土井 福弘
(協力会費) 嶽野 正弘 本井マズミ 土井 幸子
(一般会費) 平区50件 芝区20件

油井(水仙)	港町(シクラメン)	一般	津原	港油池上西布
油井水仙グループ様	おはなやさんブルーム様	鷺野	佐木	牧野
		鉄也	納久	芳枝
		様	様	様

公民館 コーナー

五箇公民館

中学生のスキー体験研修を 実施しました

1月22日(火)から25日(金)にかけて、大山スキー場で五箇中学校2年生を対象にスキー体験研修を行いました。この事業は、五箇公民館の「青少年ふるさとスポーツ体験事業」と五箇中学校



白銀の世界で初めてのスキー体験!



とても貴重な自然スポーツ体験でした

の「豊かな体験活動事業」の共催で行ったものです。

指導には、五箇一番隊の有志の方と大山青年の家から派遣いただいた指導員、中学校教諭の皆さんがあたり、初日は、スキー靴の履き方から転び方、片足だけスキーを付けて滑る練習など、基本的なことから教わりました。生徒の皆さんの上達は早く、練習を始めて2時間くらいでリフトを使って何度でも滑ることができるようになり、2日目には中級・上級コースにも挑戦できるほど上達できました。夜には大山青年の家で木工クラフト(バードコールづくり)を行い、集団宿泊訓練を兼ねた体験研修として有意義な活動でした。

西郷公民館

西郷公民館あけぼの教室

『隠岐民謡に挑戦しよう(銭太鼓)』

『第8回あけぼの教室』を1月18日(金)・1月29日(火)の2回にわたり、隠岐島文化会館で開催しました。

今回は「隠岐民謡に挑戦!」と題して講師に吉田國廣さんをお招きし、銭太鼓に挑戦しました。

始める前に銭太鼓は難しいものだと聞いていましたが本当に難しく、受講生の皆さんは何度も銭太鼓を落とし悪戦苦闘しながらの練習となりました。1日目は銭太鼓の基本的な動作を教



落とさずにやるのは難しい!



上半身の良い運動になりました

わり、どのようにしたらキレイに踊れるかなど細かい部分まで指導してもらい、2日目は音楽(隠岐相撲取り節)に合わせての銭太鼓でしたが、練習用テープでは速すぎてついていくのが難しかったため、講師の吉田さんの唄に合わせてながらゆつくりとしたリズムでの練習を行いました。少なくとも5回は練習が必要な銭太鼓ですが、今回の練習で一連の動作を覚えることができました。受講生の皆さんは苦戦しながらも、笑顔がたえることのない楽しい講座が出来て大変良かったようです。



いつ・どこ・誰 お知らせ コーナー

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。募集要項は次のとおりです。

〔受験資格〕

- 1 昭和54年4月2日～昭和62年4月1日生まれの者
- 2 昭和62年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

- (1) 大学を卒業した者及び平成21年3月までに大学を卒業する見込みの者
- (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

〔採用予定数〕 約1,200名
(変動する場合もあります。)

〔試験の程度〕 大学卒業程度

〔受験受付期間〕

平成20年4月1日(火)～4月14日(月) ※ 申込書の提出はできるだけ

郵送(配達記録)にしてください。(4月14日までの通信日付印有効)

〔受験申込先〕

第1次試験地を所轄する国税局

〔第1次試験〕

試験日 平成20年6月15日(日)

試験地 広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市

試験科目 教養試験(多枝選択式)

専門試験(多枝選択式、記述式)

〔第1次試験合格発表日〕

平成20年7月8日(火)

〔受験申込書、受験案内及びパンフレットの請求、問い合わせ先〕

広島国税局人事第二課試験研修係

(〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30 TEL082-221-9211)

又はお近くの税務署総務課へ

〔ホームページアドレス〕

国税庁 <http://www.nta.go.jp>

広島国税局 <http://www.nta.go.jp/hiroshima>

地上デジタル放送が始まります

テレビ等でこんなCMを目にされたことがないでしょうか。「2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了し、地上デジタル放送に完全移行します。」

2003年12月に東京などで始まった地上デジタル放送は、2006年には松江市で、2007年末には県内各

税務職員を装った「振り込め詐欺」にご注意ください

税務職員を装い、現金自動預け払い機(ATM)を操作させ振込みを行わせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。税務署や国税局では、

- 還付金受取のために金融機関等の現金自動預け払い機(ATM)の操作を求めるとはありません。
- 国税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めるとはありません。
- 還付金受取のためにフリーダイヤルへの連絡を求めるとはありません。

ご不審な点があるときは、所轄の税務署まで電話等によりお問い合わせください。

●西郷税務署
(電話2-0350)

●広島国税局・税務署



市において放送が開始されています。そして今年の11月には金峰山・西ノ島焼火山の中継局が、12月には大峰山中継局が開局を予定しており、いよいよ今年末には、隠岐の島町でも地上デジタル放送がスタートすることとなります。そして、2011年7月には、全アナログテレビ放送が終了するため、従来のテレビでは放送を視聴することができなくなります。

- この地上デジタル放送を視聴するためには、デジタルチューナーを内蔵したテレビ、または別途デジタルチューナーが必要となります。条件によっては、屋外アンテナやアンテナ線の取り替
- デジタル放送一般について
総務省地デジコールセンター
0570-070101
- 共同受信施設のデジタル化改修について
隠岐の島町役場情報管理室2-8572
- 屋外アンテナや屋内配線について
お近くの電気店などの施工業者

港（七類・境港）でお待ちしています！

レンタカー境港

〒684-0033 鳥取県境港市上道町2119

TEL:0859-47-1270 FAX:0859-42-6716

隠岐の島出身企業です。

系列店
自動車板金整備及び販売
有限会社 **サカマイカーセンター**
TEL 0859-42-3455

損害保険代理店
東京海上自動車 **損保ジャパン**
TEL 0859-42-6870

料金 (軽自動車)
当社では延長料金はいただいておりません。
例えば、レインボーでAM10:00着、翌日PM4:00発の
30時間でも、1日料金で5,000円と消費税をいただきます。
新型アルト 7Qア-Tを増車しました。

**七類港・境港フェリー乗り場へ
車を(配車・引取り)いたします。
手続きも七類港・境港で完了!**

新生活応援フェア 第2弾



W54S by Sony Ericsson W61P by Panasonic W61K by KYOCERA

毎月の携帯料金、高くないですか？ お問い合わせは
auプロスタッフが随時見直ししています！ ☎ **2-0220**

auショップ 隠岐

ハーブのミストに包まれてみませんか？

いつまでも美しく元気でいたい方へ
東洋と西洋のハーブ成分をシルクミストにして、心と体を癒します。

エステやっています。
酸素のパックでお肌プリプリ
"リアウエイクジェルパック"
是非お試しください。
(予約制となっております。
お気軽にお問い合わせ下さい。)

隠岐の島町中町目貫3-9-2
カトリア美容室
TEL 2-0688

地産地消でおいしいお米を食べましょう！

有木山崎

こめや 米穀店

☎ **2-0900**

隠岐の島町内ならどこでも無料配達致します。お米の地方発送も承ります(箱代サービス)。お気軽にお電話、お問い合わせ下さい。

隠岐産こしひかり	もち米量り売り	隠岐の島町有木山崎18
5kg...2,300円	1升/840円	代表 繁浪只男
10kg...4,500円	玄米量り売り	FAX 2-0903
お買得 15kg...6,500円	1kg/370円	定休日 毎週日曜日

いちばんつながるケータイへ。

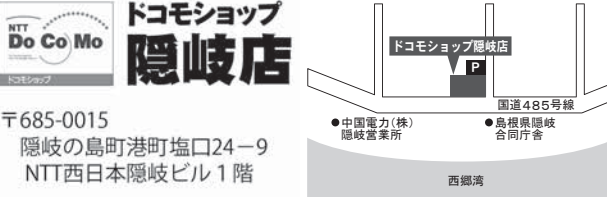
布施周辺FOMAエリア品質向上！ 隠岐の島でもどんどん充実&拡大！

ドコモショップではエリア確認用FOMAの無料貸し出しを行っています。詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせくださいませ。

☎ **0120-075445** 営業時間/午前10時～午後7時 定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店

〒685-0015 隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本隠岐ビル1階



軽食・喫茶 隠岐空港

ライトハウス

チャンポン・ラーメンが好評です！

営業時間 AM9:00～PM6:30 (オーダーストップPM6:30)

定休日・・・第1・第3月曜日
(月曜日が祝日の場合は営業致します。その場合、火曜日が休業となります。)

TEL **2-7001**
岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

今、話題!の光触媒リフォーム

気になるお値段は・・・

6帖のお部屋	通常40,000円
	→ 25,000円 (税込)
8帖のお部屋	通常50,000円
	→ 35,000円 (税込)
10帖のお部屋	通常60,000円
	→ 45,000円 (税込)

新品同様! ピカピカに生まれ変わります。

※好評につき、前月のお値段据え置きまでのご提供です。

お問い合わせは今すぐ! ACCS®アックス光触媒システム正規施工店

TEL **2-3719** 朝日砕石 担当 重 栢 まで

e-mail info@asahi148.com URL http://asahi148.com
ホームページには施工前、施工後の写真を掲載しています。

隠岐の島町行事予定 3月



1日 土	佐々木家住宅開館 春季全国火災予防運動(～7日まで) 隠岐高校・隠岐水産高校卒業式
2日 日	隠岐学入門講座 第1回 13:30～(図書館)
3日 月	図書館休館
4日 火	
5日 水	隠岐の島町議会定例会(～19日まで)
6日 木	人権相談 13:00～15:00(五箇支所分庁舎)
7日 金	
8日 土	
9日 日	
10日 月	隠岐の島町議会一般質問 図書館休館
11日 火	隠岐の島町議会一般質問(予備日)
12日 水	
13日 木	
14日 金	西郷中・南中・布施小中・五箇中・都万中卒業式
15日 土	隠岐学入門講座 第2回 13:30～(図書館) 中村中卒業式
16日 日	家庭教育関係講座 10:30～12:00(文化会館) 図書館休館
17日 月	図書館休館
18日 火	
19日 水	西郷・飯田・中条・有木・磯・五箇・都万小学校卒業式
20日 木	春分の日 中村・大久小学校卒業式
21日 金	
22日 土	
23日 日	
24日 月	図書館休館
25日 火	
26日 水	年金相談 13:00～16:00(ふれあいセンター)
27日 木	年金相談 9:00～12:00(ふれあいセンター)
28日 金	隠岐法律相談 13:00～15:00(文化会館)※有料・要予約 津戸花生神社祭礼風流(百手祭り)
29日 土	
30日 日	
31日 月	図書館休館

ピックアップ

津戸花生神社祭礼風流



とき 3月28日(金)
ところ 津戸集会所前広場
通称「津戸の百手祭り」として知られる津戸地区の恒例行事です。悪魔祓いとして行われるもので、役主(24歳から40歳の男子)が弓を引き、矢を放って悪魔退散を祈る意味を持っています。

隠岐学入門講座

隠岐の島町図書館では、隠岐学入門講座を開催します。今回は2回シリーズで隠岐を学びます。

第1回 隠岐の島町と民話 ～語りの魅力伝えよう～

とき 3月2日(日) 13:30～
ところ 図書館研修室
講師 酒井董美先生(出雲かんべの里館長)
語り 龍田美智子先生(伯耆民話の会)

第2回「郷土の歴史から学ぶ竹島問題」

とき 3月15日(土) 13:30～
ところ 図書館研修室
講師 杉原隆先生(島根県竹島研究顧問)

各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 生活保護相談・母子相談
隠岐の島町福祉事務所
Tel 2-8561 平日8:30～17:00
- 児童相談
隠岐の島町子育て支援室
Tel 2-8577 平日8:30～17:00
- 保健所相談窓口
隠岐保健所 Tel 2-9701
- 島根いのちの電話
社会福祉法人島根いのちの電話事務局
Tel 0852-32-5985 毎日 9:00～22:00
- 警察の相談窓口電話
被害者相談 Tel 0120-556-491
悪質商法 Tel 0852-27-4649
性犯罪 Tel 0120-110-267
ストーカー Tel 0852-24-9110
- 隠岐法律相談センター予約受付
Tel 0852-21-3450
※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

広告掲載は随時募集しています。町外7,000円、町内6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の5日×切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場総務課広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。



第1回隠岐の島町 青少年健全育成 スポーツチャンバラ大会

2月16日(土)に行われた
スポーツチャンバラ大会の様子です。
スポーツチャンバラとは、チャンバラごっこと
警察の逮捕術を組み合わせた新しいスポーツで、
全国30万人が楽しんでいるといわれています。
今回、隠岐の島町で初めて大会が開催され、
町内の小学生12チーム、総勢77人が参加しました。



節目の年を迎え、決意を述べた5人の生徒

胸に決意を 未来に夢を

布施立志式

立春の2月4日(月)、役場布施支
所で平成20年立志式が行われました。
立志式とは、公家や武家で行われてい
た成人の儀式である「元服」にちなみ、
立春の頃に行われる行事です。

この日は、満14歳の春を迎えた布施
中学校の2年生5人が、保護者や来賓
の見守る中、「二つ一つの言葉や行動、
すべてにおいて自分に厳しく責任ある
生活をしていきたい。」「まず自分を信
じ、自信を持って努力する。」「視野を
広げ大きな人間になれるよう、様々な
ことに挑戦していく。」「ユーモアでみ
んなの笑顔をつくりたい。」「常に上を
目指してがんばる。」「と、それぞれの
決意を堂々と発表しました。

小学生の時分、放課後に塀の上を走っ
て遊んでいて足を滑らせ頭を打って、頭か
ら大量の血を流しながら保健室に行ったこ
とを覚えています。ドイツには「やけどし
た子供は火を避ける」ということわざがあ
るそうですが、子供というのは痛い目にあ
わなければ本当の痛みを覚えられないもの
のようで、またそんな経験は後年までよく
覚えているものです。

上の記事にもありますが、スポーツチ
ャンバラ大会の取材に行ってきました。競
技用の剣を振り回して楽しそうに叩きあっ
ている子供たちを見てみると、こういう遊
びは時代を選ばないものであると感じます
が、いま子供たちの遊びといえばテレビゲ
ームが主流です。少し周りを見渡せばすぐ
そこに海と山があるこの隠岐の島で、子供
の頃遊んだ記憶がゲームだけなどというの
は非常にもったいない話です。

自然を遊び場に力いっぱい遊び、岩場
で転んでひざをすりむく、ムカデにかまれ
る、カヤで手を切るくらい痛い痛みにも、
故郷の原風景がいつまでも心の奥底に残る
なら素晴らしいことです。ゲームはどこで
も出来ませんが故郷の思い出は故郷でしかつ
くれません。

(安)

一・月・一・話



総合誌隠岐の島3月号

(通算第41号)

編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512)2-2111 (代表)

FAX (08512)2-6005

表紙題字 脇田 泰造氏 (下西)